



平素より日本オーステイン協会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本会は、ジェイン・オーステインの文学を中心とした研究・交流を深める場として、多くの会員の皆さまに支えられながら活動が続けております。今号の会報では、2026年度年次大会の開催概要をはじめ、協会の最新の取り組みをご紹介します。

TOP MESSAGE

会長挨拶
鈴木美津子（東北大学名誉教授）

新緑の美しい季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。昨年は、ジェイン・オーステインの生誕250周年を祝う催しがあちこちで開催され、活気と刺激に満ちた記念すべき年となりました。本協会が関与した催しとしては、以下の2つがあります。1つは、皆様ご存知のサウサンプトン大学で開催された生誕250周年記念大会です。昨年のニューズレターでは、研究発表者は4名と記しましたが、実際には6名の方々が発表なさいました。久保陽子氏（日本大学教授）、島崎はつよ氏（Independent Scholar at the University of Southampton）、広本優佳氏（東京科学大学准教授）、古川博宣氏（慶應義塾大学大学院院生）、水尾文子氏（龍谷大学教授）、皆本智美氏（早稲田大学教授）です。もう1つは、ジェイン・オーステインの誕生日当日（2025年12月16日）に放送されたBBCラジオ4の生番組「女性の時間」です。放送予定の4日前に、BBCの番組担当者より討論番組への参加依頼がメールにて届きました。急なご依頼でしたが、当時現地におられました島崎はつよ氏にご出演いただき、明晰かつ的確なご発言により、見事に任務を果たしていただきました。

本協会が設立20周年を迎えるにあたり、記念企画として、以下の通り準備を進めております。第19回年次大会において記念シンポジウム（大会プログラム参照）を行い、機関誌『オーステイン研究』第20号において特集を組むほか、『オーステイン協会設立20周年記念論文集』（仮題）を2028年3月（予定）に刊行いたします。

さて、第19回日本オーステイン協会の年次大会が近づいてまいりました。別紙プログラムでのご案内通り、来る6月20日（土曜日）、大阪大学において開催されます。大阪大学の馬淵恵里先生には、学会会場の確保から懇親会会場の選定に至るまで大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。2026年大会は、土方雅子氏（慶應義塾大学大学院院生）と飯田咲希氏（立教大学大学院院生）のお2人による研究発表で幕を開けます。続いて、向井秀忠氏（フェリス女学院大学教授）の司会進行により、シンポジウム「日本オーステイン協会：これまでの20年、これからの20年」が行われます。新野緑氏（ノートルダム清心女子大学教授）、小川公代氏（上智大学教授）、畑中杏美氏（弘前大学准教授）が登壇なさいます。本協会設立20周年を言祝ぐに相応しい、充実したシンポジウムになることと思われます。締めくくりは、『ジェイン・オーステインと男性性』、『ジェイン・オーステインと批評理論』などの編著者リーハイ大学教授マイケル・クランプ教授によるご講演“*Emma and the Challenges of Living in Community*”です。お話を伺うのを今から楽しみにしております。

年次大会では、多くの会員の皆様に会場でお目にかかれまことを願っております。大会終了後には、カフェテリアらぶおれ（大学内レストラン）にて、懇親会を行います。皆様お誘い合わせの上、どうぞ揮ってご参加ください。

CONFERENCE

第19回（2026年度）大会の
開催について

2026年度総会及び大会は、馬淵恵里先生（大阪大学准教授）のご尽力を賜り、下記の通り開催いたします。ご多用の折とは存じますが、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。なお、詳細につきましては、別紙大会プログラムをご高覧ください。

日時：2026年6月20日（土）11:00～17:35

場所：大阪大学豊中キャンパス（大阪府豊中市侍兼山道1）
法経講義棟1階 法第2番講義室

大会終了後、懇親会を予定いたします。

日時：2026年6月20日（土）17:50～19:50

場所：カフェテリアらぶおれ（大学内レストラン）

費用：5,000円

※懇親会は事前申込制となっております。6月11日（木）までに以下のURL（Googleフォーム）からお申し込みください。

<https://forms.gle/toG7fcAeXyzJS8nM8>



JOURNAL

『ジェイン・オースティン研究』第21号 投稿原稿募集

2027年2月15日締め切り予定で第21号の投稿論文を募集しております。研究論文、研究ノートのほかに、「ノヴィス・コーナー」を設け、まだ文学研究を始めて間もない学部生や院生の方々からの投稿を期待しております。詳しくは協会ホームページ (<http://www.jane-austen.info/>) に掲載されております投稿規程をご参照ください。

SOLICITATION

第20回大会（2027年度大会） 研究発表者募集

第20回大会（2027年6月26日於・学習院大学開催予定）の研究発表者を募集いたします。テーマは、ジェイン・オースティンに限らず、「オースティンと同時代（大まかに1780年～1820年くらい）の文学や文化に関わるもの」です。研究発表に申し込まれる方は、日本オースティン協会ホームページ (<http://www.jane-austen.info/>) にある発表の概要を添え、2027年3月15日までに事務局まで添付ファイルでお送りください。希望者多数の場合には、大会準備委員による選考によって発表者を決定いたします。

また、ご応募の際、事前に「発表エントリー」にご協力下さいますようお願い申し上げます。「発表エントリー」とは、現段階において、発表内容については明確に決まっていなくても、大会での発表に関心を持たれている方、もしくは希望される方などを、予め大会準備委員会にお知らせいただくというものです。勿論、エントリー後に発表を取り止めることも可能ですし、エントリーせずに発表に応募することも可能です。大会の開催準備を円滑に進めるためにも、事務局までご一報いただきますようご協力の程、お願い申し上げます。尚、発表エントリーの受付は2026年12月31日までとさせていただきます。

MEMBERSHIP

2026年度 会費納入方法

2026年度の会費の納入を未納の方は、下記の口座に送金をお願いいたします。会費は、一般5,000円、専任職のない一般4,000円、学生3,000円となっています。

株式会社ゆうちょ銀行

名義：日本オースティン協会（ニホンオースティンキョウカイ）

口座番号：10990-6593291

※ 他金融機関からの振込は次の内容を指定ください。

〔店名〕 ○九八 〔店番〕 098 〔預金種目〕 普通預金 〔口座番号〕 0659329

GRANT

日本オースティン協会研究助成（CH）制度 研究者募集

日本オースティン協会では、イギリスのチャートン・ハウス（以下「CH」という。）において協会員が研究活動を行うことを推奨する目的で、「日本オースティン協会研究助成（CH）」制度を設けております。本制度は、毎年度、CHにおいて1週間以上の期間にわたって研究活動を行う協会員1名に対し、10万円の助成金を支給するというものです。CHでの研究活動を計画されている協会員の方は、奮ってご応募ください。詳しくは協会ホームページ (<http://www.jane-austen.info/>) をご参照ください。また、新制度を推進するため、基金口を設置しております。基金運用のため、下記の基金専用口座に、引き続き、協会員の皆様からのご寄付をお願いいたします。なお、寄付は一口5千円とし、寄付者名は公表しないこととしております。

名義：日本オースティン協会（ニホンオースティンキョウカイ）

口座番号：10940-17852341

※ 他金融機関からの振込は次の内容を指定ください。

〔店名〕 ○九八 〔店番〕 098 〔預金種目〕 普通預金 〔口座番号〕 1785234